

## ■ エコ大学ランキング 全国1位

名古屋大学は、エコリーグ(全国青年環境連盟)主催の第3回エコ大学ランキングで総合第1位を獲得しました。これは、地球温暖化対策に積極的に取り組んでいる大学に表彰されるものであり、本学においては、ESCO事業の成果、前年度に比べCO<sub>2</sub>排出量を大きく削減したこと、環境サークルの活動、エネルギーマネジメント研究・検討会の活動などが評価されたものです。とりわけ、「他大学の担当者に参考にされている大学」部門で1位となったことは、非常に名誉なことでもあります。



## ■ 2011年度「省エネ大賞」会長賞受賞

名古屋大学が、三菱UFJリース(株)、三機工業(株)、(株)トヨタエンタープライズの3社と行っている「名古屋大学医学部附属病院における管理一体型ESCO事業」が、省エネルギーセンター主催(経済産業省後援)の「省エネ大賞」において、高い省エネ効果があり、省エネ意識の浸透・普及促進等に寄与する事を目的とした優れた省エネ活動事例であると評価され、省エネルギーセンター会長賞を受賞しました。



## ■ 省エネ・照明デザインアワード2011受賞・2011年照明普及賞・優秀施設賞受賞

環境省主催の省エネ・照明デザインアワード2011及び一般社団法人照明学会主催の照明学会において、全館にLED照明を採用した工学研究科中央棟・素粒子宇宙研究棟(ES総合館)が、総合施設・公共施設部門と普及賞部門において優秀事例賞と優秀施設賞のダブル受賞を獲得しました。

このES総合館の照明は、明るさのみならず、その空間に合わせたデザイン性や快適性に配慮したLED照明器具を選定することにより、経済性を図りつつ質の高い空間づくりを目指したことなどが高い評価を受けました。

また、省エネ・照明デザインアワード2011において、東山キャンパスのLED外灯整備もまち・地区・その他部門で優秀事例賞を受賞しました。

## ■ エネルギー使用に関する緊急声明

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、未曾有の被害をもたらす一方で、膨大なエネルギー使用を前提とした生活から、効率的で時には個人の強い自覚と忍耐を必要とする持続可能な生活への転換が求められる機会となりました。名古屋大学では、下記の高いCO<sub>2</sub>排出量削減目標を設定していますが、大震災以降の状況を鑑みるに、それを上回る成果を挙げ、近未来のエネルギー使用のあり方について名大としての姿勢が求められています。この状況を受け、エネルギー使用の総量削減とピークカットの実現を目指し、2011年7月8日に名古屋大学総長から「エネルギー使用に関する緊急声明」が発表されました。

## ■ CO<sub>2</sub>排出量削減のためのアクションプラン

名古屋大学は、2014年度における東山・鶴舞・大幸キャンパスのCO<sub>2</sub>排出量を2005年度比で20%以上削減することと、その実現に向けてのアクションプランを「名古屋大学キャンパスマスタープラン2010」において公表しました。

アクションプランを実施して2年目となった2011年度は2005年度比でCO<sub>2</sub>排出量が15%の削減となりました。

## ■ 東山キャンパスの全面禁煙

東山キャンパスは、非喫煙者への受動喫煙の防止対策として、全面禁煙に向けて構内喫煙対策を進めています。2011年度は、非喫煙者、未成年者に害を及ぼす可能性の低い戸外に限定した喫煙場所を30ヶ所に限り、審査したのち設置を認めました。

## ■ 環境サークル Song Of Earth

「名古屋大学環境サークルSong Of Earth」は、1994年に環境活動に興味がある学生有志数十名が集まって形成されました。定期的な活動としては週1回のミーティングを行っていますが、2011年度は前年度に比べて非常に多彩な活動を行いました。



名古屋大学総長

濱口道成

## 総長メッセージ

まずもって東日本大震災で被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。2011年3月11日以来、名古屋大学でも救援・復旧に様々な支援を続けて参りましたが、今後もこのような努力を引き続き進めて参ります。

震災は、多くの貴重な教訓を残すとともに被災地から遠く離れた名古屋大学にも大きな波紋を投げかけております。例えば、直後に実施しました学生・教職員の安否確認は、東海地震への対応として進めておりました安否情報確認システムの実践の場となりました。ここでは多くの問題点がクローズアップしてまいりました。さらに、被災地の大学・高専等における被害の実態、対応策とその結果をお聞きするにつけ、本学が至急とるべき対策を見直す必要性に迫られております。中部電力浜岡原子力発電所の運転停止とその後の原子力発電所の全面停止に伴う火力発電のウェイト増加は、本学が進めております省エネルギー・CO<sub>2</sub>削減計画の達成だけでなく、我が国が国際公約に掲げている温室効果ガス削減計画全体に重くのし掛かっております。

震災からの復興はまだその緒に就いたばかりではありますが、原子物理学や地球科学などの基礎科学から都市デザイン・法律などの制度設計・被害者心理などに至るまで、自然科学から人文社会科学全ての分野に跨る英知を集結させることの重要性が明らかになっています。名古屋大学は、必要な分野の研究・教育者が数多く集まっている東海北陸地区の基幹総合大学として、これら広範囲の智の結集拠点として働いていかねばなりません。総長就任時に「濱口プラン2009」を通じて、自らの任期中に名古屋大学が進むべき方向を「名古屋大学からNagoya Universityへ」という言葉で総括しました。ここでは、環境に関する課題として「エコキャンパスの推進」、「化学物質、放射性物質等の法令に基づく適切な管理」、「災害対策・法令遵守・危機管理の徹底」も取り上げております。今、任期の半分が過ぎ、プランの進捗状況の評価し後半に向けた軌道修正を行う時期になりました。大災害からの復興に向けた智の集結の成果をNagoya Universityとして全世界に発信し、各地で天災や人災で苦しんでおられる人々の救済や、破壊されてしまった環境の修復などに役立てていきたいと思っております。このようなグローバルな活動こそが、「失われた20年」として語られる長期間の日本の活力の衰退に終止符を打ち、未来世界をリードしていくための一つの方策になると信じております。

2012年 7月

## ■ 環境方針

名古屋大学は、その学術活動の基本理念を定めた「名古屋大学学術憲章」において、「自由闊達な学風の下、人間と社会と自然に関する研究と教育を通じて、人々の幸福に貢献することを、その使命とする」と記している。名古屋大学は、この学術憲章に基づき、文明の発達や現代人の行動が未来の世代に与える影響の重大さを認識し、想像力豊かな教育・研究活動による人類と自然の調和的発展への貢献と社会的役割を果たしていくために、次の基本理念と基本方針を定める。

### 1 基本理念

名古屋大学は、人類が築きあげてきた多様な文化や価値観を認め、次世代のために真に尊重すべきことは何かを考え、持続可能な社会の実現に貢献する。

### 2 基本方針

#### 基本姿勢

(1) 名古屋大学は、環境問題の原因を究明し、これらに適切に対処していくため、すべての学術分野において、持続可能な発展を目指した教育と研究を進める。

#### 環境マネジメント

(2) 名古屋大学は、環境マネジメントの継続的改善を図るため、大学のあるべき姿となすべき行動を関係者とともに考え、実践し、追求する。

#### 環境パフォーマンス

(3) 名古屋大学は、自らの活動が環境に及ぼす影響や負荷を関係者とともに認識し、環境負荷の低減や未然防止に向けた総合的かつ体系的な課題解決に努める。

#### 社会的責任・環境コミュニケーション

(4) 名古屋大学は、法令等の遵守、倫理の尊重、情報の公開、関係者とのコミュニケーションや相互理解を通して、地域社会や国際社会からの信頼を高める。

(2005年8月1日総長裁定)

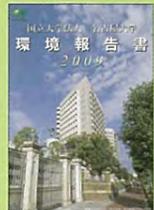
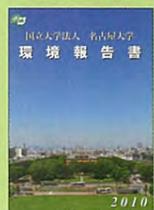
(2010年10月12日改訂)

# 環境報告書サマリー【継続的改善のための最近の環境活動】

名古屋大学は、環境に配慮した取り組みを促進して全学を挙げて継続的に活動を続けています。それらの活動の概況について紹介します。

各種受賞を赤字で示しています。

 =前年度より改善  
 =改善が必要

報告対象期間	環境管理全般	地球温暖化対策・省エネ対策	廃棄物対策	化学物質管理	市民・学生とのかかわり																																							
<b>2007年度</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境報告書の自己評価を開始(2008年8月～9月)</li> <li>環境会計の報告開始(2007年9月)</li> <li>「名古屋市エコ事業所」の認定(2007年10月)</li> <li>H19年度省エネルギー優秀事例全国大会「経済産業大臣賞」受賞(2008年1月)</li> <li>2008年愛知県環境賞「優秀賞」受賞(2008年3月)</li> </ul>	  <p>2008軽装ポスター 省エネステッカー</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎温室効果ガス排出量(CO<sub>2</sub>換算、2006年比)</th> </tr> <tr> <th>2007年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td>東山地区</td> <td>⇒増減無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鶴舞地区</td> <td>⇒10.7%↑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大幸地区</td> <td>⇒0.9%↓</td> <td></td> </tr> </table>	◎温室効果ガス排出量(CO <sub>2</sub> 換算、2006年比)			2007年度実績		評価	東山地区	⇒増減無		鶴舞地区	⇒10.7%↑		大幸地区	⇒0.9%↓		<ul style="list-style-type: none"> <li>実験系廃棄物の適正な処理で「大学等環境安全協議会」より表彰(2007年6月)</li> <li>廃棄物処理取扱者講習会の開催(2007年6月)</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎可燃ごみ・不燃ごみ廃棄量(対前年比)</th> </tr> <tr> <th>2007年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td>東山地区</td> <td>⇒9.5%↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鶴舞地区</td> <td>⇒1.9%↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大幸地区</td> <td>⇒3.3%↑</td> <td></td> </tr> </table>	◎可燃ごみ・不燃ごみ廃棄量(対前年比)			2007年度実績		評価	東山地区	⇒9.5%↓		鶴舞地区	⇒1.9%↓		大幸地区	⇒3.3%↑		<ul style="list-style-type: none"> <li>「名古屋大学化学物質管理規程」制定(2008年4月)</li> <li>「不要薬品」の集中処理開始(2007年～2008年)</li> <li>化学物質管理システム(MaCS-NU)利用者講習会の開催(2007年6月)</li> <li>300研究室による約11万本の登録</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎システム登録率⇒74%</th> </tr> <tr> <th>2007年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	◎システム登録率⇒74%			2007年度実績		評価				<ul style="list-style-type: none"> <li>環境報告書による教育及び学生アンケート調査開始(2007年度から毎年実施)</li> <li>「環境問題への挑戦」講座を市民開放型授業として公開(2007年)</li> <li>「なごや環境大学」への協力</li> </ul>
◎温室効果ガス排出量(CO <sub>2</sub> 換算、2006年比)																																												
2007年度実績		評価																																										
東山地区	⇒増減無																																											
鶴舞地区	⇒10.7%↑																																											
大幸地区	⇒0.9%↓																																											
◎可燃ごみ・不燃ごみ廃棄量(対前年比)																																												
2007年度実績		評価																																										
東山地区	⇒9.5%↓																																											
鶴舞地区	⇒1.9%↓																																											
大幸地区	⇒3.3%↑																																											
◎システム登録率⇒74%																																												
2007年度実績		評価																																										
<b>2008年度</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>2008年「名古屋市エコ事業所優秀賞」の受賞(2009年2月)</li> </ul>  <p>平成19年度省エネルギー優秀事例全国大会「経済産業大臣賞」</p>  <p>2008愛知県環境賞「優秀賞」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>附属図書館とESCO事業者が省エネルギー実現のための包括的サービスを契約(2008年8月)</li> <li>「名大発ESCO」省エネルギー推進事業の開始(2008年7月～)</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎温室効果ガス排出量(CO<sub>2</sub>換算、2006年比)</th> </tr> <tr> <th>2008年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td>東山地区</td> <td>⇒11.0%↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鶴舞地区</td> <td>⇒1.0%↑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大幸地区</td> <td>⇒8.8%↓</td> <td></td> </tr> </table>	◎温室効果ガス排出量(CO <sub>2</sub> 換算、2006年比)			2008年度実績		評価	東山地区	⇒11.0%↓		鶴舞地区	⇒1.0%↑		大幸地区	⇒8.8%↓		<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物処理取扱者講習会の開催(2008年6月)</li> <li>名大生協のレジ袋有料化(2008年10月)</li> </ul>  <p>レジ袋有料化のお知らせ</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎可燃ごみ・不燃ごみ破棄量(対前年比)</th> </tr> <tr> <th>2008年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td>東山地区</td> <td>⇒6.1%↑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鶴舞地区</td> <td>⇒1.0%↑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大幸地区</td> <td>⇒26.1%↓</td> <td></td> </tr> </table>	◎可燃ごみ・不燃ごみ破棄量(対前年比)			2008年度実績		評価	東山地区	⇒6.1%↑		鶴舞地区	⇒1.0%↑		大幸地区	⇒26.1%↓		<ul style="list-style-type: none"> <li>化学物質管理システム(MaCS-NU)利用者講習会の開催(2008年6月)</li> <li>330研究室による約12万本の登録</li> </ul>  <p>2008年度有機廃液回収作業風景(東山キャンパス)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎システム登録率⇒69%</th> </tr> <tr> <th>2008年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	◎システム登録率⇒69%			2008年度実績		評価				<ul style="list-style-type: none"> <li>名古屋大学公開講座開催(2008年8月～10月)</li> <li>第四回「ホームカミングデー」開催—同窓生、学生の家族及び近隣住民約5,000名参加</li> </ul>  <p>出演者と子供達によるサイエンスショーでの実験風景</p>
◎温室効果ガス排出量(CO <sub>2</sub> 換算、2006年比)																																												
2008年度実績		評価																																										
東山地区	⇒11.0%↓																																											
鶴舞地区	⇒1.0%↑																																											
大幸地区	⇒8.8%↓																																											
◎可燃ごみ・不燃ごみ破棄量(対前年比)																																												
2008年度実績		評価																																										
東山地区	⇒6.1%↑																																											
鶴舞地区	⇒1.0%↑																																											
大幸地区	⇒26.1%↓																																											
◎システム登録率⇒69%																																												
2008年度実績		評価																																										
<b>2009年度</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>CO<sub>2</sub>排出量削減のためのアクションプラン(2014年時点で2005年度比20%削減)</li> <li>2009年度「エネルギー管理功績者 中部地方電気使用合理化委員会委員長表彰」受賞</li> <li>「環境報告書賞 公共部門賞」受賞(東洋経済新報社、グリーンリポーターングフォーラム主催)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鶴舞キャンパスにおけるESCO事業の実施</li> <li>省エネパトロールの実施</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎温室効果ガス排出量(CO<sub>2</sub>換算、2006年比)</th> </tr> <tr> <th>2009年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td>東山地区</td> <td>⇒14.1%↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鶴舞地区</td> <td>⇒2.8%↑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大幸地区</td> <td>⇒8.8%↓</td> <td></td> </tr> </table> 	◎温室効果ガス排出量(CO <sub>2</sub> 換算、2006年比)			2009年度実績		評価	東山地区	⇒14.1%↓		鶴舞地区	⇒2.8%↑		大幸地区	⇒8.8%↓		<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物処理取扱者講習会の開催(2009年6月)</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎可燃ごみ・不燃ごみ廃棄量(対前年比)</th> </tr> <tr> <th>2009年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td>東山地区</td> <td>⇒19.8%↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鶴舞地区</td> <td>⇒2.0%↑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大幸地区</td> <td>⇒14.0%↑</td> <td></td> </tr> </table>	◎可燃ごみ・不燃ごみ廃棄量(対前年比)			2009年度実績		評価	東山地区	⇒19.8%↓		鶴舞地区	⇒2.0%↑		大幸地区	⇒14.0%↑		<ul style="list-style-type: none"> <li>化学物質管理システム(MaCS-NU)の強化</li> <li>大学内全吹付けアスベスト処置の完了(2010年3月)</li> <li>鶴舞キャンパスの作業環境改善に着手</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎システム登録率⇒63%</th> </tr> <tr> <th>2009年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	◎システム登録率⇒63%			2009年度実績		評価				<ul style="list-style-type: none"> <li>『ECO LABO』プロジェクト(名チャリプロジェクト2009)</li> <li>小型家電回収実験の実施</li> <li>大幸キャンパススクリーン(2009年6月)</li> <li>騒音対策(防音パネルの設置)を実施</li> </ul>
◎温室効果ガス排出量(CO <sub>2</sub> 換算、2006年比)																																												
2009年度実績		評価																																										
東山地区	⇒14.1%↓																																											
鶴舞地区	⇒2.8%↑																																											
大幸地区	⇒8.8%↓																																											
◎可燃ごみ・不燃ごみ廃棄量(対前年比)																																												
2009年度実績		評価																																										
東山地区	⇒19.8%↓																																											
鶴舞地区	⇒2.0%↑																																											
大幸地区	⇒14.0%↑																																											
◎システム登録率⇒63%																																												
2009年度実績		評価																																										
<b>2010年度</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本姿勢、環境マネジメント、環境パフォーマンス、社会的責任・環境コミュニケーションの4つの基本方針が見える形に環境方針を改訂</li> <li>環境方針と大学の取組を関連づけて編集</li> <li>環境に関連した教育・研究活動等の一覧表の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鶴舞キャンパスにおける附属病院ESCO事業の実績 CO<sub>2</sub>削減量7,207t減</li> <li>省エネパトロールの実施</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎温室効果ガス排出量(CO<sub>2</sub>換算、2009年比)</th> </tr> <tr> <th>2010年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td>東山地区</td> <td>⇒9.5%↑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鶴舞地区</td> <td>⇒21.1%↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大幸地区</td> <td>⇒18.4%↑</td> <td></td> </tr> </table>	◎温室効果ガス排出量(CO <sub>2</sub> 換算、2009年比)			2010年度実績		評価	東山地区	⇒9.5%↑		鶴舞地区	⇒21.1%↓		大幸地区	⇒18.4%↑		<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物処理取扱者講習会の開催(2010年6月)</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎可燃ごみ・不燃ごみ廃棄量(対前年比)</th> </tr> <tr> <th>2010年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td>東山地区</td> <td>⇒3.0%↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鶴舞地区</td> <td>⇒6.3%↑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大幸地区</td> <td>⇒30.0%↑</td> <td></td> </tr> </table>	◎可燃ごみ・不燃ごみ廃棄量(対前年比)			2010年度実績		評価	東山地区	⇒3.0%↓		鶴舞地区	⇒6.3%↑		大幸地区	⇒30.0%↑		<ul style="list-style-type: none"> <li>化学物質管理システム(MaCS-NU)の強化</li> <li>化学物質の納入時登録システムの導入(2010年5月)</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎システム登録率⇒100%</th> </tr> <tr> <th>2010年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	◎システム登録率⇒100%			2010年度実績		評価				<ul style="list-style-type: none"> <li>環境サークル Song Of Earth</li> <li>COP10に関する協力活動</li> </ul>  <p>ごみ拾い活動の様子</p>
◎温室効果ガス排出量(CO <sub>2</sub> 換算、2009年比)																																												
2010年度実績		評価																																										
東山地区	⇒9.5%↑																																											
鶴舞地区	⇒21.1%↓																																											
大幸地区	⇒18.4%↑																																											
◎可燃ごみ・不燃ごみ廃棄量(対前年比)																																												
2010年度実績		評価																																										
東山地区	⇒3.0%↓																																											
鶴舞地区	⇒6.3%↑																																											
大幸地区	⇒30.0%↑																																											
◎システム登録率⇒100%																																												
2010年度実績		評価																																										
<b>2011年度</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコ大学ランキング 全国1位</li> <li>2011年度「省エネ大賞」会長賞受賞</li> </ul>  <p>エコ大学ランキング全国1位</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災を受けて、総長から、さらなる省エネ施策の推進を強化するために発した「エネルギー使用に関する緊急声明」を掲載し、省エネ推進の協力を呼びかけ</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎温室効果ガス排出量(CO<sub>2</sub>換算、2009年比)</th> </tr> <tr> <th>2011年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td>東山地区</td> <td>⇒5.0%↑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鶴舞地区</td> <td>⇒24.5%↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大幸地区</td> <td>⇒22.4%↑</td> <td></td> </tr> </table>	◎温室効果ガス排出量(CO <sub>2</sub> 換算、2009年比)			2011年度実績		評価	東山地区	⇒5.0%↑		鶴舞地区	⇒24.5%↓		大幸地区	⇒22.4%↑		<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物処理取扱者講習会の開催(2011年6月・12月)</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎可燃ごみ・不燃ごみ廃棄量(対前年比)</th> </tr> <tr> <th>2011年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td>東山地区</td> <td>⇒2.0%↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鶴舞地区</td> <td>⇒1.2%↑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大幸地区</td> <td>⇒37.7%↓</td> <td></td> </tr> </table>	◎可燃ごみ・不燃ごみ廃棄量(対前年比)			2011年度実績		評価	東山地区	⇒2.0%↓		鶴舞地区	⇒1.2%↑		大幸地区	⇒37.7%↓		<ul style="list-style-type: none"> <li>化学物質管理システム(MaCS-NU)の強化</li> <li>高圧ガスシステム(MaCS-G)の導入</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">◎システム登録率⇒100%</th> </tr> <tr> <th>2011年度実績</th> <th></th> <th>評価</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	◎システム登録率⇒100%			2011年度実績		評価				<ul style="list-style-type: none"> <li>環境サークル Song Of Earthの活動</li> </ul>  <p>花いっぱい運動</p>
◎温室効果ガス排出量(CO <sub>2</sub> 換算、2009年比)																																												
2011年度実績		評価																																										
東山地区	⇒5.0%↑																																											
鶴舞地区	⇒24.5%↓																																											
大幸地区	⇒22.4%↑																																											
◎可燃ごみ・不燃ごみ廃棄量(対前年比)																																												
2011年度実績		評価																																										
東山地区	⇒2.0%↓																																											
鶴舞地区	⇒1.2%↑																																											
大幸地区	⇒37.7%↓																																											
◎システム登録率⇒100%																																												
2011年度実績		評価																																										

## 名古屋大学における省エネルギー活動 2004年以後の主な活動

- 名古屋大学の主な活動(建築設備関連の省エネルギー対策は右記※)
- ①各キャンパス毎の毎月のエネルギー使用量・省エネ対策のホームページ公開(2004年～)
  - ②夏季及び冬季省エネルギーキャンペーン及び昼休み消灯キャンペーン実施(2004年～)
  - ③東山キャンパスにおける夏季の契約電力超過予測時の電力抑止メール発信(2004年～)
  - ④省エネチェックシートによる省エネ活動状況調査と公開(2005年～)
  - ⑤省エネ推進担当者の選任による体制整備(2005年～)
  - ⑥夏季一斉休暇(8月平日2日間)によるエネルギー消費削減開始(2005年～)
  - ⑦省エネパトロールの実施(2009年～)

- ※各種建築設備関連省エネルギー対策(2011年度実績)
- ①高断熱型複層ガラスの使用実績(2011年度1,936㎡、2003年度～2011年度総計19,836㎡実施)
  - ②高効率型変圧器の採用実績(東山キャンパス55.7%、鶴舞キャンパス48.5%、大幸キャンパス100%)
  - ③外壁断熱工事、遮熱シート防水、遮熱塗装等建築関連対策実施
  - ④LED照明装置、空調設備(高効率タイプのインバータ組込、人感センサーの採用、省エネルギー効果のあるサーキュレータ採用)等対策実施